



トピックス

2022. 2. 彩都けいあい

～1月こんなことをして遊んだよ～

3学期が始まりました。始業式には、元気いっぱい「あけましておめでとうございます」と新年の挨拶で、気持ちの良い爽やかなスタートとなりました。久しぶりに会えた友達との会話に花が咲き『ふゆやすみのやくそくひょう』を見せながら、先生やクラスの皆にも温かい思い出のエピソードを沢山話してくれた子ども達です。

早いもので進級・進学まで残すところ2ヶ月となりました。様々な行事を通して、日々新しい挑戦を積み重ねてきた子ども達の成長を目の当たりにし、胸が熱くなるこの頃です。残りの2ヶ月も沢山の素敵な思い出と共に、一人一人の課題の見直しを行いながら、更なる成長に繋げていきます。

～今月の年少組～

<りんごの皮むきをしたよ>

年中組への進級に向けて、はさみやのり、筆など道具の扱い方のレベルアップを求めています。

特にはさみの扱いについては、子どもによって個人差が大きくあり、個々に関わりコツを伝えています。チョコキン！チョコキン！と1回1回はさみの先端まで閉じて切り進める子が多い為チョコキチョコキチョコキと最後まで閉じずに切り進める連続切りに挑戦しています。

最近『りんごの皮むき』をテーマにはさみあそびを行いました。りんごの形をした画用紙にぐるぐると描かれた線の上を連続切りで切っていくと、長い皮が完成しました。その後は、あそびの発展として、中央に紐を付け、持って走る事でぐるぐると回転する少し変わった凧あそびをして楽しみました。



2月の保育は・ ・ ・ ゆり組は発表会、ROSE組・DAISY組はE-Kid's Performanceに向けて活動していきます。人前でも堂々と立ち、自信を持って発表できる様、一人一人の子どもと関わりながら、保育を進めて参ります。

～ 今月の年中組

<三方作りをしました>

節分の日に使用する三方を作りました。始めに皆が作った鬼の三方に豆を入れて、その豆を鬼に投げることを伝えると、「僕は怖い鬼を作るぞ!」「私は強そうな鬼にする!」などと友達と話し合い気合い充分でした。紙コップにモールを通して手足を作ったり、パンツの模様を自分なりに考えて描いたり、自分だけの三方が出来上がりました。



2月の保育は・・・引き続き、発表会・E-Kid's Performance に向けて活動に取り組んでいきます。また、個人の所持品の管理やロッカーの整理など、年長組に向けて自ら進んで行える様にしていきます。

～ 今月の年長組

<お泊り保育に行ってきました>

冬休みが終わってからずっと楽しみにしていたお泊り保育。当日も笑顔で登園してきた子ども達でした。バスに乗って東鉢伏へ向かっている際にはトンネルを抜ける毎に雪の量が増えていき、窓から外をキラキラとした目で見っていました。念願の雪あそびでは、普段は見る事のない一面の雪に大興奮!大きな雪山を掘ったり、雪を積み上げかまくらを作ったり、雪だるま作りや雪合戦などここでしかできない遊びを思う存分楽しんでいました。また、そり滑りでは友達や先生を誘い、楽しみながら滑ったり競争をしており、笑い声が沢山聞こえてきました。お泊り保育を通して雪あそびを楽しんだと共に『自分の事は自分でする』事や、『家とは違う場所でのお泊り』をした事で、心もより成長した子ども達でした。



2月の保育は・・・発表会に向けて、活動に取り組んでいきます。登場人物になりきり、気持ちを込めてセリフを言ったり、心情に合った表現が出来る様に子ども達と話し合って作り上げていきます。

＜発表会オープニングの歌＞

『すずめがサンバ』

1. ぼかぼか おひさまの下で
みんなで1・2 サンバ
なかよく 踊っているよ
みんなでサンバ 踊ってる
※ 楽しい発表会 嬉しい発表会
みんなで発表会
風にゆられて サンバ
2. きらきら 緑の丘で
みんなで1・2 サンバ
なかよく 踊っているよ
みんなでサンバ 踊ってる
※くりかえし
お父さん お母さん みてね

『ゆかいなめざまし時計』

1. 朝です 起きてよ にわとりも鳴いてる
朝です みなさん 一日のはじまり
※ もすこし お願い あと5分だけ
布団に潜り込んで ママが頼んでる
負けるな僕の めざまし時計
おひさまも ほら 顔を洗って
ぴかぴかしてる くすぐれママを
目を覚ますまで 起き上がるまで
いたずらが好きな めざまし時計は
時々寝ぼけて 1時間も早く鳴る
2. ぼやぼや していると 会社に遅れる
ぼやぼや していると 僕だって遅れる
※くりかえし



＜発表会エンディングの歌＞

『唱歌メドレー』

1. お山の杉の子
2. あめふり
3. 七つの子
4. 花の街



『そよ風にのって』

1. 走り去る 町も村も森も
あなたの瞳には 写らない
見つめる瞳も 優しいハートも
そよ風にのって ほほえむ
2. 美しい 山も川も越えて
汽車は 二人を乗せて走る
※ 憧れの国へ 幸せの国へ
そよ風にのって 走るよ
そよ風にのって 走るよ
3. 青空に浮かぶ 白い雲も
走る汽車を 追いかけてくるよ
細長い雲も 綿切れの雲も
そよ風にのった 二人を
※くりかえし

